

物理学演習II 第14回 3次元の閉じ込め, 期待値, 不確定性関係

2017年1月20日 担当: 佐藤 純

問題1 3辺の長さが a, b, c の直方体に閉じ込められた質量 m の粒子を考える(下図参照). すなわち, 箱の中では $V = 0$, 外では $V = \infty$ のポテンシャル V 中を運動する質量 m の粒子を考える.

(1-1) 箱の内部において, この粒子の波動関数 $\psi(x, y, z)$ が満たすべきSchrödinger方程式は

$$-\frac{\hbar^2}{2m} \left(\frac{\partial^2}{\partial x^2} + \frac{\partial^2}{\partial y^2} + \frac{\partial^2}{\partial z^2} \right) \psi(x) = E\psi(x)$$

である. 波動関数を

$$\psi(x, y, z) = X(x)Y(y)Z(z)$$

と変数分離したとき, $X(x), Y(y), Z(z)$ が満たす微分方程式を求めよ.

(1-2) 一次元閉じ込め($0 < x < a$)の場合のSchrödinger方程式

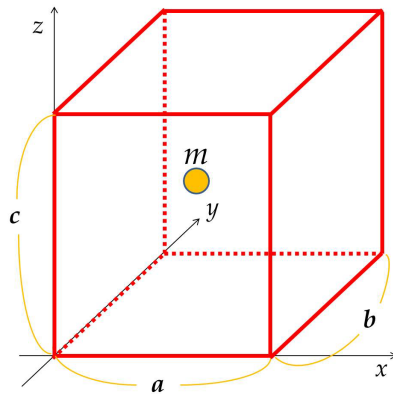
$$-\frac{\hbar^2}{2m} \frac{d^2}{dx^2} \psi(x) = E\psi(x)$$

の解

$$\psi(x) = \sqrt{\frac{2}{a}} \sin \frac{n\pi}{a} x, \quad E = \frac{\hbar^2 \pi^2}{2ma^2} n^2 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を用いて, 3次元閉じ込めの場合の波動関数 $\psi(x, y, z)$ およびエネルギー E を決定せよ.

(1-3) $b = c = 2a$ の場合に, 基底状態エネルギー, 第1, 2, 3励起エネルギーを求め, それぞれの縮退度を述べよ.



問題2 1次元の領域 $0 < x < a$ に閉じ込められた質量 m の粒子の波動関数は

$$\psi(x) = \sqrt{\frac{2}{a}} \sin \frac{n\pi}{a} x \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で表される.

(2-1) 位置 \hat{x} と運動量 \hat{p}_x の期待値 $\langle \hat{x} \rangle, \langle \hat{p}_x \rangle$ を求めよ.

(2-2) 位置 \hat{x} と運動量 \hat{p}_x の2乗の期待値 $\langle \hat{x}^2 \rangle, \langle \hat{p}_x^2 \rangle$ を求めよ.

(2-3) 位置の不確かさ Δx と運動量の不確かさ Δp_x が

$$\Delta x = \sqrt{\langle \hat{x}^2 \rangle - \langle \hat{x} \rangle^2}, \quad \Delta p_x = \sqrt{\langle \hat{p}_x^2 \rangle - \langle \hat{p}_x \rangle^2}$$

で求まるとき,

$$\Delta x \cdot \Delta p_x > \hbar/2$$

となることを示せ.